

平成29年11月13日

守谷市議会議長 殿

委員長：寺田 文彦

報告者：浅川利夫

保健福祉常任委員会 視察・研修報告

表記の件について、次のとおり **実施** 参加 したので報告します。

視察・研修日	平成29年11月1日(水)～2日(木)	
視察・研修場所	福島県白河市～福島県会津若松市	
参加者	守谷市側	寺田文彦委員長、山田美枝子副委員長、佐藤剛史委員、高橋典久委員、市川和代委員、浅川利夫委員、梅木伸治議長、堀博保健福祉部長、寺田茂樹議会事務局、
	相手側	健康福祉部高齢福祉課地域福祉支援グループ 柳沼秀夫副主幹他2名
視察・研修目的	・「いきいき百歳体操」を中心とした介護予防施策及び地域支援ネットワークボランティアについて	
視察・研修内容	別紙の通り	
視察・研修総括	◎「いきいき100歳体操」⇒自主的な活動を目指しているが、行政からの働きかけが無いと活動の参加は少ない。 ◎地域支援ネットワークボランティア⇒地域全体で助け合う意識向上、有償ボランティアは望んでいない(交通費を含め無償で支援を提供。但し材料費等の実費は支給)。年金生活を考えたとき有償ボランティアの検討も必要と感じた。	
(今後の取組み等)		

視察・研修内容

「いきいき百歳体操」を中心とした介護予防施策及び地域支援ネットワークボランティアについて意見交換を行った。

◎「いきいき百歳体操」を中心とした介護予防施策について

1. 事業概要について

28年度からモデル事業として実施。29年度から導入。住民への周知は地域サロン80ヶ所のサロン交流会で「いきいき百歳体操」の効用を説明。※週1回の体操

2. 実施状況について

平成28年度（モデル事業）・地域サロン2団体 平成29年度・老人クラブ4団体・地域サロン1団体 介護予防に取り組んでいる。

3. 介護予防事業としての位置づけについて

地域においてリハビリテーション専門職等を活かした自立支援に資する取り組みを推進し、要介護状態になっても、生きがい・役割をもって生活できる地域の実現を目指すことを目的として、総合事業に位置付ける。

4. 課題等について

自主的な取り組みを期待し、行政側からは参加を呼びかけず。期待したほど地域の参加が少ない。※取り組む団体の増加。

◎地域支援ネットワークボランティアについて

1. 事業概要について

① 高齢者や障がい者が住みなれた地域で、出来るだけ長く暮らせるようボランティアによる支援を提供する。 ② ボランティア活動を通じて元気な高襟者の生きがいづくりを推進する。

2. 実施状況について

・ボランティア登録者数 男40名 女86名 計 126名 ※平均年齢69歳 ・平成28年度は、登録者の82.7%が何らかの活動に1回以上参加 ・草むしりやゴミ出し等で、事務局に感謝の連絡があり利用者の評判は良い。

3. 介護予防事業との関係について

1) 介護予防事業における本事業の活用等、高齢者の社会参加 2) 今後の展望としてボランティアの広がり促進

4. 課題等について

ボランティアの広がり、特に若い人の参画促進。